

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員静岡県第3区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

「明日の日本のくらしを守る」

小山のぶひろの取り組み

- 国民の所得向上、個人消費の増加、金融システムの安定**
 - 国民の所得が増え、「生活」が安定してこそ、GDPの約6割を占める個人消費が持ち直し、経済も成長します。税制や給付等を通じ、所得再配分政策をすすめ、国民の所得、特に働く世代、若い世代の所得が増える政策を進めます。マイナス金利政策を転換するとともに、地銀の経営安定化のため「地銀中央金庫(協同投資・運用機関)」の創設を目指し、地域金融機関の経営の安定を図ります。
- 社会保障制度の信頼回復**
 - 消費税の使い道は自動車取得税等の不合理な税制の撤廃に使うほかは、全額社会保障制度の維持に使い、年金、介護保険、医療保険などの社会保障制度の信頼性を高め、将来も安心して「生活」できる社会を目指します。また、国民皆保険の医療制度はいかなることであっても堅持し、診療報酬のプラス改定を目指します。中東遠地域の医師・看護師を確保し、救急医療体制の確立に努めます。介護報酬のアップなど、介護人材の確保をはかり、「介護離職ゼロ」を目指します。介護人材の確保を図ったうえで、介護施設の充実により、介護離職ゼロを目指します。
- 子育て支援の充実・妊活の応援**
 - 働きたいと思う女性が活躍できる社会を目指し、子育て支援を充実します。保育の質を落とすことなく、待機児童ゼロを目指します。保育士の大幅な処遇改善により保育人材を確保し、保育士不足を解消します。お子さんを生み育てやすい環境を作り、働きたいと思う女性が活躍し、「育児も仕事も」両立できる社会を目指します。不妊治療についても健康医療保険の適用とし、不妊治療に対する所得制限を緩和するなど、妊活を応援します。
- 労働法規制の改悪に反対、安心して働ける労働環境の実現**
 - ホワイトカラー勤労者の労働時間に関する規制の改悪を断固阻止するとともに、違法派遣を根絶し、安心して働く環境を作ります。

小山のぶひろプロフィール

1975年 12月26日 掛川市(旧小笠原郡大須町)生まれ 磐田市育ち	2001年 早稲田大学大学院 政治学研究科 修士課程 修了(政治学修士)
1982年 大須町立横須賀幼稚園 卒園	農林中央金庫(JAバンク)入庫(2006年退職)
1988年 磐田市立磐田西小学校 卒業	2006年 松下政経塾 入塾
1991年 磐田市立磐田第一中学校 卒業(水泳部所属)	日本公共政策学会入会
1994年 静岡県立磐田南高等学校 卒業(弓道部所属)	2007年 民主党静岡県第三区総支部長 就任
1999年 早稲田大学 政治経済学部 政治学科 卒業	2009年 第45回衆議院議員選挙にて初当選

災害対策の推進とグリーンエネルギーの実用化

- 中東遠地区の津波堤防構築に向け、全力を尽くします。学校のさらなる耐震化(建替え・根本的な改修)と民間住宅への国の支援の拡充を図ります。小水力、バイオマス、風力、地熱等々のグリーンエネルギー、再生可能エネルギーの実用化・普及に努めます。

農林水産業の再生・振興

- 日本型直接支払制度・戸別所得補償制度の維持拡充に努めるとともに、米価・茶価下落対策に努めます。「リーフでお茶を飲む習慣」の振興を図り、お茶の需要・消費拡大策を推進します。農協法変更に伴う准組合員規制調査・員外利用規制調査にあたっては、地域の現状を踏まえた調査となるように行政を監視するとともに、協同組合原則を踏まえ、「地域インフラとしての農協」の役割を農協法に記載し、農協がいざいきと活動できる環境を作ります。

協同組合・NPOの振興と「新しい公共」の拡充

- ICAの協同組合原則を踏まえ、助け合いの組織である協同組合の発展に努め「ワーカースコープ法」(協同組合振興に関する国会決議)「協同組合憲章」等の成立に全力を尽くします。NPOや協同組合などの「新しい公共」分野の拡充のため、税制改正をはじめとする政策を実現します。

軍民両用技術の流出の防止、経済・技術安全保障の確立

- 日本の軍民両用技術の流出が日本にとって脅威となる国々の軍民両用技術に利用されています。日本の持つ高い軍民両用技術の不用意な移転を防ぐための法制度の整備を進め、他省庁にまたがる協議体(日本版CIFUS)を創設します。

2013年 静岡理工科大学 非常勤講師(2014年末まで)	磐田市在住
2014年 第47回衆議院議員選挙にて当選(2期目)	2015年~2017年 国会質問 41回
現在 民進党農林水産部門会議 農政改革研究会 座長	2015年~2017年までの日本農業新聞掲載数 40回
民進党政務調査副会長	●著書…「脱占領時代の対中政策 -戦後の日本は中国とどう向き合ったのか-
経済・技術安全保障を考える議員連盟 事務局長	●尊敬する人物…石橋湛山、二宮尊徳、石田博英、徳川家康
協同組合振興研究議員連盟 事務局長	●趣味…カラオケ、B級グルメ巡り、温泉巡り、弓道(武段)、水泳
民進党軽自動車議員懇話会 事務局長	
二宮尊徳思想研究議員連盟 事務局長次長	
お茶振興議員連盟 事務局長次長	
連合組織内議員懇話会 事務局長次長	

穏健な保守政治を目指す



無所属

小山のぶひろ

(41才)

細野豪志さんと一緒に しがらみなく改革を断行し、政権交代可能な政党を!!

プロフィール	
昭和24年 4月20日生まれ	
昭和48年 一橋大学卒業 厚生省入省	
昭和56年 在サンパウロ日本国総領事館領事	
平成4年 厚生省指導課長	
平成10年 磐田市長(合併を経て3期)	
その間、全国市長会社会文教委員長	
平成21年 「権不十年」の公約に従い、3期で退職	
その後、「原発県民投票静岡」共同代表	
平成24年 衆議院議員 文部科学委員会理事	

- 浜岡原発はやめる。同時に原発に代わる自然エネルギー等の確保などや観光産業などの地域振興策を今から具体的に進める。
- 憲法の平和の理念は堅持しながら地方自治を改正し、地方分権を大胆に進める。
- 高齢者の社会保障を、給付を中心とするあり方から高齢者の不安解消型に大きく転換する。
- 未来への投資として、子育てや教育の一層の充実を図る。



希望の党公認

鈴木 望

元衆議院議員
元磐田市長(三期)

日本に希望を。希望の党

数字で見る経済政策の成果

経済再生・デフレ脱却	
名目GDP	政権交代前 493兆円 → 自民政権で 約543兆円
株価	前政権時 8,664円 → 20,397円(9/25)
有効求人倍率	政権交代前 0.83倍 → 自民政権で 1.52倍 全都道府県で初めて1倍超え
正社員求人倍率	政権交代前 0.50倍 → 自民政権で 1.01倍 初の1倍超え
雇用	自民政権で 約185万人増 最高・大卒就職内定率 過去最高水準 最低賃金5年の上げ幅は過去最高
国民の大切な年金・社会保障の安定 景気回復で財政健全化	
公的年金運用益	自民政権で 約46兆円増
企業年金運用益	自民政権で 約29兆円増
女性が輝く社会が日本の未来を強くする	観光立国が成長戦略の大きな柱に
女性の就業者数	自民政権で 約152万人増
外国人旅行者	政権交代前 870万人 → 自民政権で 2482万人
待機児童解消に向けて	自民政権で 約60万人分受け皿 今年度中に確保 5年後には世界トップレベルの女性就業率 80%にも対応
外国人旅行者の消費額	政権交代前 1.1兆円 → 自民政権で 3.8兆円

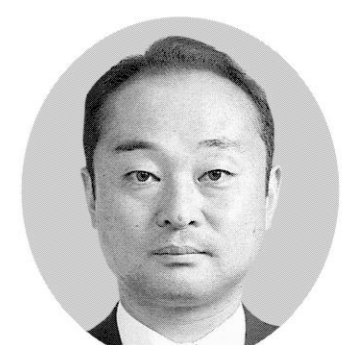
宮沢ひろゆき 私の主張

- **この国を、守り抜く**
危機の時だからこそ、安全保障政策の拡充の議論を進めます。
- **景気回復、さあ地方へ**
働く人の所得アップ
攻めの農業のさらなる推進、基盤整備も重要
安心安全対策のインフラ整備も続行
中小企業や小規模事業所 下請け企業の経営サポート
- **人口減少社会への処方箋**
少子高齢化…東京より地方のほうが出生率が高い
地方創生「まち・ひと・しごと」で若者のUターン・Iターンを促進
- **消費需要減…国内では、人が減って消費が減る**
貿易の活性化で海外に需要を求める
- **勤労者減少…生産年齢人口も減少**
若者、女性、高齢者みんなで働き経済を支える「億総活躍社会」
教育への投資は未来への投資
・ひとり親家庭支援、奨学金拡充、学校施設改修
・先生の多岐をなくすため教員数の増加を推進します

地方が原点。政治にまっすぐ!

宮沢ひろゆきプロフィール	
昭和50年1月 旧磐田郡に生まれる	衆議院 原子力問題調査特別委員会 理事
平成5年3月 磐田南高等学校卒業	国土交通委員会、法務委員会、議院運営委員会
平成9年3月 東京大学法学部卒業	経済産業部会 副部長
平成15~24年 磐田市議会議員(3期)	運輸・交通関係団体副委員長
平成26年12月 衆議院議員2期連続当選	青年局地方部長・国際部長
平成28年8月 防衛大臣政務官	

日本再建、まだまだやります!



自民党公認

宮沢ひろゆき

昭和50年1月生まれ
42歳

この国を、守り抜く。比例代表は「自民党」とお書きください。

自民党



I ♥ 遠州

明日への
一票。

思いを託す。未来をひらく。



「明日への一票。」スペシャルムービー公開中!



Jam9

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10月22日(日)

投票時間 / 午前7時から午後8時まで

投票日に仕事やレジャーなど予定のある方は「期日前投票」をしましょう。

期日前投票は、複雑な手続きもなく、簡単に行うことができます。

期日前投票 10月21日(土)まで

投票時間は原則として午前8時30分から午後8時まで
最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票の期間も同じです。

投票の詳細についてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。

その思い 投票しなきゃ 伝わらない。

静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会